

第三小学校/錦児童館/錦学童保育所複合施設整備及び立川第三中学校建替について

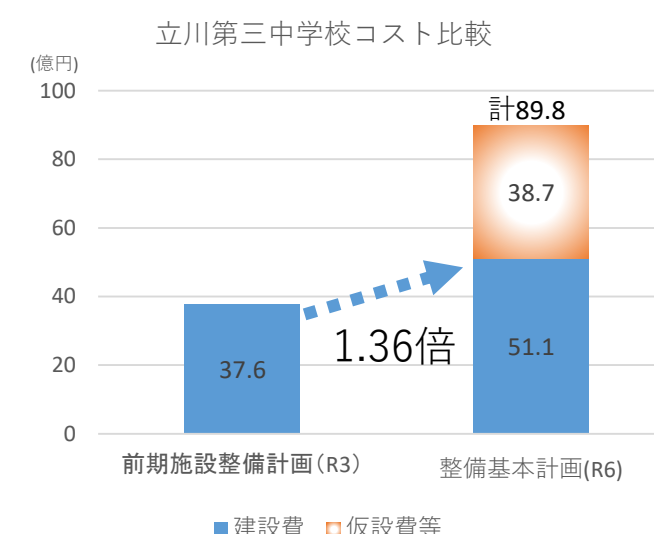
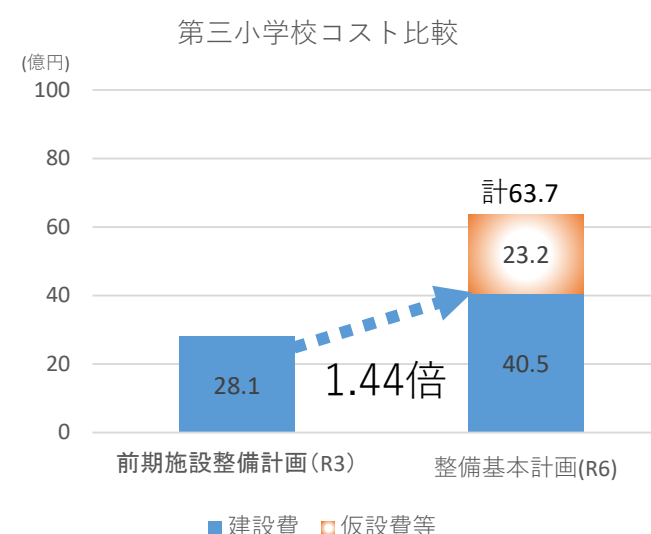
令和 7 年 3 月 7 日
第 5 回教育委員会定例会資料
教育部学校施設建替担当課

1 現状

- 第三小学校/錦児童館/錦学童保育所複合施設整備及び立川第三中学校建替については、令和 6 年 3 月に整備基本計画を策定し、令和 6 年度は第三中学校建替事業事業者選定等アドバイザー業務委託を予定していたが、急激な物価高騰に伴う事業費増や人手不足等に起因する入札不調等の状況を踏まえ、委託業務の発注等を見合わせている状況にある。
- 先行して進めている立川第五中学校建替事業については、DB方式で一般競争、プロポーザル方式の二度にわたり発注を行ったが、いずれも参加事業者がなく手続き中止となっており、スケジュールの後ろ倒しが避けられない状況にある。

2 課題

- ① 令和 6 年 3 月策定の整備基本計画で試算した総事業費は、二校合わせて約153億円と前期施設整備計画時の見込みと比べ大幅に増加している。
- ② 現在の建設費高騰や人手不足等の状況は、当面続くことが予想され、計画通り発注に向けた準備を進めても、入札不調や中止といった状況が続くことが見込まれ、発注時期の再検討、計画の見直しが避けられない状況にある。



※前期施設整備計画では外構、解体、仮設等の金額は含んでいない

3 今後の方向性

- 第三小学校/錦児童館/錦学童保育所複合施設整備及び立川第三中学校建替については、全体スケジュール等事業全体を見直し、整理する必要があるため、前期施設整備計画とは切り離し、別途個別に検討を進めることとする。
- 一方で、事業着手が先延ばしになる間も施設設備の老朽化や不具合の発生が懸念されることから、施設の躯体並びに設備の劣化度に関する調査を行い、児童・生徒の安全安心な学校生活の確保を図る。
- 令和 7 年 3 月の総務委員会、文教委員会での報告後、3 月中に地域への説明会を実施する。